

北海道大学シラバス

■ ■ 科目名

一般教育演習(フレッシュマンセミナー)

■ ■ 講義題目

最新医学の知識で再考する医療映画/ドラマ/小説/マンガ（論文指導）

■ ■ 責任教員（所属）

谷口 浩二（大学院医学研究院）

■ ■ 担当教員（所属）

谷口 浩二（大学院医学研究院）

■ ■ 科目種別	全学教育科目(一般教育演習)			■ ■ 他学部履修等の可否	可
■ ■ 開講年度	2023	■ ■ 期間	2 学期	■ ■ 時間割番号	
■ ■ 授業形態	演習	■ ■ 単位数	2	■ ■ 対象年次	1～
■ ■ 対象学科・クラス	基礎1-53組			■ ■ 補足事項	
■ ■ ナンバリングコード	GEN_LIB 1000				
■ ■ 大分類コード	■ ■ 大分類名称				
GEN_LIB	全学教育（教養科目）				
■ ■ レベルコード	■ ■ レベル				
1	全学教育科目（語学上級科目、高年次対象科目を除く）				
■ ■ 中分類コード	■ ■ 中分類名称				
0	一般教育演習（フレッシュマンセミナー）				
■ ■ 小分類コード	■ ■ 小分類名称				
0	一般教育演習（フレッシュマンセミナー）				

■ ■ 言語

日本語で行う授業

■ ■ 実務経験のある教員等による授業科目

該当する

■ ■ キーワード

ヒト、医学、生物学、医療、健康、病気、病院、患者、内科、外科、産婦人科、研究、癌・がん・ガン、老化、再生、病理、免疫、感染、新型コロナウイルス感染症、ワクチン、映画、ドラマ、小説、漫画・まんが・マンガ、英語、翻訳、人工知能、フェイクニュース、SDGs

■ 授業の目標

大学に入学して学習をする上で、高校までの学習のように答えのある問題を解いたり受動的に学ぶのではなく、答えがない問題に対して、知的好奇心を持って能動的に独自の視点から検証して解決していくことの重要性を学ぶことを授業の目標とする。

具体的には、グループ毎に過去の医学・医療に関連する映画/ドラマ/小説/マンガを題材として選択し、調べた最新医学の知識からその内容を振り返ってその歴史的な変遷、問題点や誤りなどを明らかにする。それらの内容が聴衆にうまく伝わるように入念な準備をして発表を行い、発表後の議論を通して発表内容の評価・検討することで上記を学ぶ。様々な情報であふれる現代において、医学や医療の情報を鵜呑みにすることなく、その情報の検証を行うことで、自分自身や家族の健康を守ることもつながる。

また伝わりやすい発表と議論の技法について詳しく学ぶとともに、グループワークを通して、今後の人生につながる他分野の学生との人脈を形成する。

さらに最先端の医療や研究を行なっている医師や研究者の分かりやすい授業や入学後早い段階での多彩な研究室の見学などを通して、大学での医療や医学研究に触れて知的好奇心を高めてもらうとともに、将来の進路選択に活かしてもらう。

■ 到達目標

- 1) 大学における学習姿勢を理解して実践できる。
- 2) 調べたいことに関する情報を適切に収集して、情報の正誤判定を論理的に行うことができる。
- 3) 発表や議論を通して、自分の考えを論理的かつ分かりやすく他者に伝えることができる。

■ 授業計画

初回にオリエンテーションと自己紹介を行う。クラスを少人数のグループに分け、グループ毎に医学・医療に関連する映画/ドラマ/小説/マンガを選択し、その内容をもとに、歴史的な変遷（がんの診断・治療方法、医師臨床研修制度など）、最新の医学知識から考えると新たに分かることやできること（iPS細胞を用いた治療、分子標的治療薬の使用、移植医療や内視鏡・ロボット手術、AI診断やがん遺伝子パネル検査の利用など）、最新の医学知識から考えたときの問題点や間違っていたこと（ウイルス感染時の抗生物質の使用、創傷時の消毒薬の使用や傷は乾かして治すなど）などを検証し、発表と議論を行う。

題材の候補は、こちらからも提示する（例：アウトブレイク、コンテイジョン、ER緊急救命室、グレイズ・アナトミー、ドクターX～外科医・大門未知子～、アンナチュラル、コード・ブルー、白い巨塔、チーム・バチスタの栄光、最後の診断、ブラック・ジャック、ブラックジャックによろしく、フラジャイル、Dr. Eggsなど）が、各グループでそれ以外のものを選んで構わない。

新型コロナウイルス感染症の状況や履修人数により、授業の一環として研究室見学（簡単な実験など）や博物館の見学、病院の見学などを行う場合がある。

以下は現段階での授業予定を示すが、状況により変更もあり得る。

1. オリエンテーション、自己紹介、グループ分け（様々な分野の学生を含むグループになるようにグループ分けを行う）
- 2-8. 医学・医療映画を用いた医学英語の勉強（翻訳と原文の比較など）、医学・医療に関連する授業と研究室見学（細胞・マウスやヒト検体を用いたがん研究、がん幹細胞の研究、病理診断、新型コロナウイルスの研究、ハエを用いたがん研究などを予定）など、レポート
- 9-14. 各グループの発表と議論、レポート
15. 総括、アンケート、レポート

■ 準備学習(予習・復習)等の内容と分量

オリエンテーション後に作る少人数グループで話し合い、医学・医療に関連する映画/ドラマ/小説/マンガを選び、発表の準備を行う。

■ 成績評価の基準と方法

授業回数の80%以上に出席した履修者について、成績評価を行う。

- 1) 発表（内容、論理性、わかりやすさなど）（50%）

- 2) 授業・発表後の質問・議論と授業・発表内容に関するレポート（発言・記載内容や積極性など）（30%）
- 3) 出席状況（20%）

■ 有する実務経験と授業への活用

病院において勤務経験がある教員、あるいは医学研究の専門とする教員が、実務経験に基づき、医療や医学研究について講義を行う。

■ 他学部履修の条件

■ テキスト・教科書

■ 講義指定図書

[The Biology of Cancer / Robert A. Weinberg : W W Norton & Co Inc, 2023, ISBN:9780393887655](#)
[Robbins & Kumar Basic Pathology / Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster : Elsevier, 2022, ISBN:9780323790185](#)
[Cellular and Molecular Immunology / Abul K. Abbas, Andrew H. Lichtman, Shiv Pillai : illustrations by David L. Baker : Elsevier, 2021, ISBN:9780323757485](#)
[The emperor of all maladies : a biography of cancer / Siddhartha Mukherjee : Scribner, 2010, ISBN:9781439195703](#)
[こわいもの知らずの病理学講義 / 仲野徹 : 晶文社, 2017, ISBN:9784794969729](#)
[生物と無生物のあいだ / 福岡伸一 : 講談社, 2007, ISBN:9784061498914](#)

がんがみえる / 医療情報科学研究所 : メディックメディア, 2022, ISBN:9784896328608, 「がん」はなぜできるのか そのメカニズムからゲノム医療まで / 国立がん研究センター研究所 : 講談社, 2018, ISBN:9784065120934, 白い巨塔 / 山崎豊子 : 新潮社, 2002, ISBN:9784101104331, チーム・バチスタの栄光 / 海堂尊 : 宝島社, 2006, ISBN:9784796650793, 最後の診断 / アーサー・ヘイリー : 新潮社, 1975, ISBN:9784102145036, Dr.Eggs ドクターエッグス / 三田紀房 : 集英社, 2022, ISBN:9784088922362, フラジャイル / 草水敏 : 講談社, 2014, ISBN:9784063880151, ブラックジャックによろしく / 佐藤秀峰 : 講談社, 2002, ISBN:9784063288254, BLACK JACK / 手塚治虫 : 秋田書店, 1993, ISBN:9784253169813, 新・大学でなにを学ぶか / 上田 紀行, 岩波書店, 2020, ISBN:9784005009121, 大学生になるきみへ: 知的空間入門 / 中山 茂, 岩波書店, 2003, ISBN:9784005004522, コミュニケーション力を高めるプレゼン・発表術 / 上坂 博亨, 大谷 孝行他, 岩波書店, 2021, ISBN:9784005009329, カガク力を強くする! / 元村 有希子, 岩波書店, 2019, ISBN:9784005009015, これから学会発表する若者のために: ポスターと口頭のプレゼン技術 / 酒井 聡樹, 共立出版, 2018, ISBN:9784320006102

■ 参照ホームページ

■ 研究室のホームページ

<http://path1.med.hokudai.ac.jp>

■ 備考

医学・医療系以外の理系学生、文系の学生も大歓迎です。

むしろ将来的に医学・医療に関わらない学生が、最先端の医学・医療に触れたり、複数の研究室の見学をするのに絶好の機会です。

専門知識がなくても理解できる授業内容ですので、安心して選択してください。

授業以外のコミュニケーションツールとしてSlackを使用予定です。

■ 更新日時

